

スマイルスマイル新聞

3月号

平成26年 3月20日発行
発行責任者：小松良文
岡谷市長地片間町
1-11-1



デイサービス便り



豆まき



2月3日～5日に節分会を行いました。職員が鬼に扮して、皆さんと一緒に豆まきをしました。豆まきに使用した升はご利用者の皆さんに作って頂きました。鬼めがけて思いっきり豆をまき、一年の幸せと健康を願いました。



桃の節句

雛人形を皆さんと一緒に飾りました。



イベント風呂



今回は、ひのき・緑茶・森林浴など日替わりでいろいろなお風呂を楽しんでいただきました。良い香りが浴室に漂いよりいっそうリラックスして頂けたようです。

～地域密着型デイサービス

ひまわり便り

少人数で家庭的なデイサービス～

春の花頂きました！

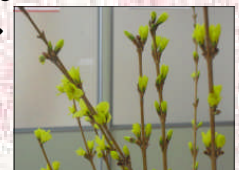
「レンギョウ」→

桜餅作り

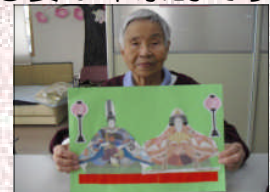


おひな様を前に、桜餅を作りました。ホットプレートで焼いた生地にあんこを巻いて桜の葉でくるんだら、お店に負けないくらい、美味しくて上品な桜餅が出来ました。

貼り絵作り



3月のひな祭りに向けて、雛飾りの貼り絵を行いました。ハサミ使いも慎重に丁寧に切っている姿が印象的です。

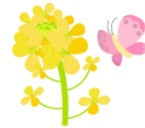


3月暖かくなってきたら、湖畔の足湯あたりに外出したいと思います。





ショートステイ便り



ひな祭り



お雛様を前に、皆さんで写真を撮りました。「お雛様はかわいいね」と笑顔でいつもみていてくれた皆さんですが、この日は、お内裏様やお雛様より、緊張したお顔で写真を撮りました。その後で甘酒を飲みました。

「甘くておいしいね」「久しぶりだね」と言う声が聞かれました。「たのしいひなまつり」を皆さん昔にもどったように合唱してくれました。



4月には桜の花も咲きます。皆さんでお花見でもしたいですね。足湯につかりながら、お花見もいいですね。それとも花より団子ですか？



～東日本大震災

復興に向けて～



1/31～2/15まで南相馬市にある介護老人施設「福寿園」にて、介護職員として勤務してきました。3年前の東日本大震災で津波だけでなく、原発事故の影響により職員不足の状況が続いている福島県内の施設に対し、福島県が行っている介護職員応援事業により全国各地から交代で介護職員が応援に行っています。施設だけでなく人手不足は本当に深刻でした。それでも福島の皆さんは懸命に頑張っておられます。大変な思いをされているのに自分のことよりも相手のことを思いやり、常に感謝の気持ちを忘れない皆さんの姿から、私たちは当たり前だと思っていることへの感謝や幸せの気持ちが失われているのでは…と感じることがありました。これからもできる支援を続けていきたいと思っています。(西田智美)



お食事便り



春が待ち遠しい季節となりましたね。

3月の行事食として3月桃の節句メニューとして、三色押し寿司、鶏唐揚げのねぎ味噌だれ、胡瓜の粕和え、花麩といんげんのすまし汁、紅白ゼリー、お茶の時間には、雛まんじゅうを提供させていただきました。

3月桃の節句メニュー



雛まんじゅう